

医院の総合力を高めるための チーム医療によるブラッシング指導の実践!

セルフケアの定着を目指して

景山歯科医院の ブラッシング指導

33症例から導き出す臨床のポイント

著

景山正登・景山亜由美
飯田しのぶ・小池里江・田中浩子

東京都／景山歯科医院

- 歯周病専門医・認定歯科衛生士がチームアプローチで実践するブラッシング指導を詳細に紹介。
- ブラッシングの基本から、問題点と対処法、清掃用具の選択など、多数の臨床例からポイントをわかりやすく解説。
- ブラッシング指導に迷ったときに参考となる患者説明用資料やアドバイスを多数掲載。



A4変判・80頁・オールカラー・定価(本体4,000円+税)

内容紹介

I. ブラッシング指導の基本 —ブラッシング指導を始める前の基本的ポイント

- ・ブラッシングの目的
- ・ブラッシング法のポイント
- ・ブラッシング法の種類
- ・景山歯科医院の歯科衛生士が指導しているブラッシング法
- ・ブラッシングの順序

II. ブラッシング指導のポイント

①景山歯科医院で行っているブラッシング指導

- ・はじめに
- ・景山歯科医院の取り組み
- ・景山歯科医院のブラッシング指導
- ・症例1
- ・ブラッシング指導のポイント：
パート①を振り返って

②ブラッシング指導の問題点と対処法

- ・ブラッシング指導のポイント
- ・症例2～症例9
- ・ブラッシング指導のポイント：
パート②を振り返って

③清掃用具の選択

- ・歯ブラシや補助器具を選択するにあたり
- ・歯ブラシなどの清掃用具の選択
 1. 歯肉の量と質に注目
 2. 炎症の有無や歯肉退縮に注目
 3. プラークの質と量に注目(症例10～症例12)
 4. 患者さんの背景や口腔内環境に注目
 - 1) 手先の器用さ不器用さ(症例13・症例14)
 - 2) ブラッシング圧や歯ブラシの硬さの好み(症例15・症例16)
 - 3) 叢生や歯列不正, 歯の植立位置や形態の異常(症例17～症例22)
 - 4) 矯正治療中や歯周外科治療後(症例23・症例24)
 - 5) 補綴物などの状態
- ・ブラッシング指導のポイント：
パート③を振り返って
- ・おわりに

III. ブラッシング指導に迷うときの参考資料

- ・1つ上を目指すワンポイントアドバイス
- ・Q1: 砂糖はどのように摂取したらよいか?
- ・Q2: 食後のブラッシングはいつ行えばよいか?
- ・Q3: 歯肉退縮を起こした歯間乳頭の回復は?(症例25・症例26)
- ・Q4: 部位別の歯ブラシや補助器具の選択ポイントは?(症例27・症例28)
- ・Q5: 手先が上手く動かせなくなってきた高齢の患者さんには?(症例29・症例30)
- ・Q6: 補綴物のブラッシングは?—①支台の高径が短い場合(症例31・症例32)
- ・Q7: 補綴物のブラッシングは?—②複雑な形態の場合(症例33)

<付 録> 景山歯科医院で使用している清掃用具

<コラム> ・ブラッシング指導にPCRを用いるときの注意点
・ブラッシング指導の問題点を解決するために—ブラッシング時の染め出しとPCR